

広幡コミュニティセンターだより

桔梗 —ききょう—

平成 28 年 3 月 1 日発行

広幡コミュニティセンター

第 323 号

TEL 37-5276

Fax 37-6434



第42回 広幡地区スキー大会 ～西方チームが8年ぶりの優勝!!～

昨年は想定外の大雪の為に中止となり、今年は間際まで開催が危ぶまれましたが、去る2月7日(日)、好天のもと二年ぶりのスキー大会が開催されました。

雪の降り始めも遅く、量も少ない今年は、練習場所、時間の確保にご苦労があったかと推察します。小学生の皆さんは一生懸命頑張って競技してくれました。地区の皆さまも大いに盛り上げてくれました。久しぶりにお会いする方々と挨拶を交わし、談笑していると、あらためて本大会の意義の重要性を再認識致しました。

今年も地区の皆さまが集い、楽しみながら競える場を提供していきたいと思います。参加、ご協力をお願いします。

最後に開催にあたり、ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げ結びと致します。

(広幡体協会長 古山 剛)

★広幡コミセンホームページを開設しています。ぜひ、パソコンで検索してみてください！

<http://www5.omn.ne.jp/~hiroh-co/> または広幡コミセンで検索

広幡コミセン QRコード



2年ぶりのスキー大会、チーム一丸となってがんばるぞー!!

今年の優勝は、西方チーム。
八年ぶりの優勝、おめでとうございます。



雪上なんて、なんのその！
チームのために、必至です。
速い速い

広幡小のみなさんも、全員力いっぱい頑張ってくれました。お家の方の声援をうけ、最後まで滑ることができました。



みんな頑張れー！

ドキドキ、緊張のスタート
でしゅつか・・・



笑顔でゴール♡



たんぽぽくらぶ文集『和』が完成

2月24日(水) 役員の皆さんと製本作業を行い『2016年 和 たんぽぽくらぶ文集 第42号』が無事完成することが出来ました。

今年も皆さんの気持ちの込められたとても素敵な、暖かみのある良い文集が出来上がったと感じております。和を通して会員の皆さんの御家族の成長や、今年一年家庭の出来事、おすすめのものなど、きっとこの文集が皆さまの思い出を振り返る宝になればと願います。そして42年もの長い間、引き継がれているこの和は、今後も広幡の財産『和』として、続く事を願っております。

忙しくお疲れの中、文集の原稿を書いて頂いた会員、コミセンの皆さんご協力ありがとうございました。

(たんぽぽくらぶ会長 大矢久美)



* * 広幡のひな人形調査 * *

広幡地区の土人形調査は昨年8月頃から予備調査を始め、10月から本格的に実測、撮影調査を開始しました。現在、地域の皆様のご理解とご協力をいただきまして約700体の調査が終了しています。この調査は、広幡村時代に作られていた、『小管人形』『成島人形』を中心にしたものですが、今までの研究では小管人形、成島人形とはどのような人形なのかがはっきりわからないままでした。

そこで、広幡地域のひな人形をお借りし、すべて実測、撮影することによってひな人形の特徴を見付け、その中で小管人形、成島人形を研究把握しようという試みを始めました。

調査はまだ途中ですが、今までの調査でわかってきたことがありますので少し紹介します。

☆小管人形？下小管人形？どちらが正解？

道具（人形）には名称が存在します。職人が呼んでいた名称、行商が呼んでいた名称、庶民が呼んでいた名称様々です。今回判明したのは商人の呼んでいた名称で、これは墨書から判明しました。写真には『下小管 四〇』と記載されています。

この墨書が発見されたことによって、「下小管」産の人形であることがわかりました。職人は自分の作成した人形には名称を書く必要はありません。当人はすべて把握していますから自分の為を書くとは考えにくい。また、庶民も買った年月日や値段は書く場合がありますが人形の名称を書くことは非常に稀です。キティちゃんの裏にキティちゃんを書くようなものです。つまりこの墨書は、人形が一目で判別できない人物が書いたものであることがわかります。ということは、職人、庶民でないとなれば、商人が書いた、商人に判別してもらえるように書いた可能性が高いということです。ということは、少なくとも商人や、流通の中では「下小管」人形であった可能性は濃厚です。

このように調査をすることによって新たな事実や歴史が判明することもあります。土人形調査は継続して行いますので些細なことでも結構ですので情報提供をお願いします。

（農村文化研究所 置賜民俗資料館 研究員（民俗）・学芸員 阿部宇洋）



人形に『下小管 四〇』と墨書が記載されている

* お知らせ *

＝コミセンを利用するみなさまへ（お願い）＝
ホール等を利用して飲食する機会が多くなる季節となりました。コップ、食器、やかん、ポット等使用したものは、元の場所に返して下さい。
残った物（お酒、ジュース等）は、お持ち帰り下さい。

また、3月末に衛生、管理上の理由から処分致しますのでご協力ください。



← **満開です！！**
コミセン玄関には、一足早く春が訪れました。昨年暮れに警備員の
新野清さんよりいただいたシクラメンの花がいま、満開となりました。

★アタゴオル巡回予定日★

◆ 今月は3月4日（金）です。

《巡回時間》

下小管公民館 14:30～14:50

広幡コミセン 15:00～15:30

広幡小学校 15:35～16:05

※ 図書館は、新図書館への移転準備に伴い、平成28年3月から休館となるため、アタゴオルでの貸出は2月までとし、3月は返却のみとなります。

（財）東北電気保安協会



●暮らしと電気安全三月

平成28年度

《使用減免申請書の提出について》

平成28年4月1日～翌年3月31日までの期間、コミュニティセンターを使用される団体は、必要書類を添えて減免申請書を提出してください。（申請書・減免団体調書（指定の様式）はコミセンにあります。）随時受け付けしておりますので、早めに申請をお願いします。

《必要書類》

- ① 米沢市コミュニティセンター使用料減免申請書
- ② 減免団体調書
- ③ 役員名簿（②裏面）※団体の任意様式も可
- ④ 会則・規約
- ⑤ H28年度事業計画書
- ⑥ H27年度事業報告書
- ⑦ H28年度収支予算書
- ⑧ H27年度収支決算書

※④～⑧については指定の用紙がないため、各団体で用意してください。（総会資料でも可）

生き活きひろはた スポーツ・文化コーナー

地元選手の活躍をみんなで応援しよう!!

《中学スキー大会 結果報告》

○第52回東北中学校スキー大会

(1/17~18 会場：岩手県八幡平市 2016)

- ・ノルディックコンバインド 第9位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)
- ・スペシャルジャンプ 第10位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)
- ・コンバインドクロスカントリー 第10位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)

(1/24 会場：宮城オニコウベスキー場)

- ・アルペン男子回転 第18位 須賀龍稀 (米沢6中1年 小山田)

○第53回全国中学校スキー大会 (2/3~4 会場：北海道 名寄)

- ・メディアムヒルスペシャルジャンプ 第25位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)
- ・ノルディックコンバインド 第26位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)

《いわて冬季国体 結果報告》

・スペシャルジャンプ (2/21)

- 少年男子 第37位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)
- 成年男子B 第11位 遠藤晃太 (山形市体育協会 成島出身)
- 成年男子A 第28位 島貫寛基 (山形県社会福祉事業団 下小菅)

・コンバインドジャンプ・クロスカントリー10kmフリー (2/22)

- 少年男子 第37位 清水剣太 (米沢6中3年 成島)
- 成年男子A 第20位 島貫寛基 (山形県社会福祉事業団 下小菅)



〜〜広幡スポ少バドミントン部 大会結果〜

2月13日(土) 県体育館において、『第21回県小学生バドミントンシングルス大会』が行われました。今年度最後の大会で広幡スポ少から3名出場しました。

冬期間スキー練習があり、週2回のバドミントン練習でしたが、休まず練習に参加し大会に臨みました。一人ひとり一年間の練習成果が出せた試合内容で、3人とも昨年春からの成長がみられました。一年間広幡っくに熱い応援をいただきありがとうございました。(広幡スポ少バドミントン部長 寒河江勝徳)

《結果》

- ・5年生以下女子シングルス 小川奈々美 予選リーグ第1位 決勝トーナメント第9位
- ・4年生以下女子シングルス 小川まゆ 予選リーグ第3位
- ・3年生以下女子シングルス 鈴木海七 予選リーグ第2位
- ・5年生以下女子シングルス 清野千里 予選リーグ第1位 決勝トーナメント第5位

ー3月の予定ー

- 3日 民生児童委員会
- 5日 学童保育説明会
- 6日 合同総会
- 10日 広幡マーチャン愛好会 月例会
- 13日 野鳥の会
- 18日 広幡小学校 親と子のパーティ
- 20日 広幡スポ少 バドミントン部
- 26日 安全協会広幡支部 総会
- 30日 管理運営委員会

《下小菅人形調査》

3/8・15・22・29

《ひろはた座 演劇練習》

3/8・15・19・22・29



◆病氣見舞いの返礼廃止運動を推進しましょう
広幡地区では、お互い様という気持ちから、病氣見舞いに対する返礼廃止運動を地区あげて推進しています。
返礼は心のこもったハガキで謝意を表しましょう。

編集後記

平成二十七年年度事業も、地区の皆様のご協力により無事推進できました事、感謝申し上げます。
来月より、新年度となりますが、これから明るく住みよい地域づくりを目指し、活動して参ります。
引き続き宜しくお願い致します。(M・S)